



2025年8月7日

各 位

会 社 名 前澤給装工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 杉本 博司
(コード:6485 東証スタンダード市場)
問合せ先 常務取締役 管理本部長
谷口 陽一郎
(TEL 03-3716-1512)

配当政策の基本方針変更(DOE・累進配当) および配当予想修正(増配および記念配当)に関するお知らせ

当社は、2025年8月7日開催の取締役会において、配当政策の基本方針変更および配当予想の修正(増配および記念配当)を決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 配当政策の基本方針変更(DOE・累進配当)について

当社はこれまで、企業価値の向上とともに、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題の一つと位置付け、2025年3月期までに、直近6期連続で増配を実施するなど、安定的かつ継続的な配当の実施に努めてまいりました。

こうした中、当社株式を長期的にご保有いただく株主の皆様への還元姿勢を一層明確にするため、配当政策の基本方針を見直すことといたしました。具体的には、普通配当におきまして、短期的な利益変動の大きな局面においても、単年度の業績に影響を受けにくい「純資産配当率(DOE)」を導入するとともに、累進配当を基本とする方針へと変更いたします。これにより、将来にわたり安定的な配当を継続しつつ、資本効率を踏まえた株主還元の実現を通じて、株式市場における当社株式の評価向上、ならびにPBRの更なる改善を目指してまいります。

(1) 変更前

当社は、事業成長と業績向上を通じて、株主の皆様に対する利益還元と、多様なステークホルダーへの貢献を両立してまいります。具体的には、各事業年度の財政状況や将来の事業展開等を総合的に勘案し、事業成長や地球環境の保全を図るための投資などにも考慮し、利益還元を行うことを基本方針といたします。

配当につきましては、連結配当性向50%を目安とし、あわせて安定性・継続性に配慮しつつ、業績動向等に鑑みて、機動的に自己株式取得等を実施してまいります。

(2) 変更後

当社は、事業成長と業績向上を通じて、株主の皆様に対する還元と、多様なステークホルダー

への貢献を両立してまいります。具体的には、各事業年度の財政状況や将来の事業展開を総合的に勘案し、事業成長や地球環境の保全を図るための投資などにも考慮し、かつ内部留保とのバランスに配慮しながら、還元を行うことを基本方針といたします。

普通配当につきまして、純資産配当率(DOE) 3%程度を目安に、安定性・継続性に配慮した「累進配当」としつつ、あわせて高い総還元性向を意識した自己株式取得等を機動的に実施してまいります。

(3) 変更時期

2026年3月期の配当より適用いたします。

2. 配当予想修正(増配および記念配当)について

(1) 配当予想の修正内容

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想 (2025年5月13日)	25 円 00 銭 (普通配当 25 円 00 銭)	25 円 00 銭 (普通配当 25 円 00 銭)	50 円 00 銭 (普通配当 50 円 00 銭)
今回修正予想	30 円 00 銭 (普通配当 28 円 50 銭) (記念配当 1 円 50 銭)	30 円 00 銭 (普通配当 28 円 50 銭) (記念配当 1 円 50 銭)	60 円 00 銭 (普通配当 57 円 00 銭) (記念配当 3 円 00 銭)
前期実績 (2025 年3月期)	21 円 00 銭 (普通配当 21 円 00 銭)	36 円 00 銭 (普通配当 36 円 00 銭)	57 円 00 銭 (普通配当 57 円 00 銭)

(2) 配当予想の修正理由

今般の配当政策の基本方針変更により、年間普通配当予想は1株につき57円(中間28円50銭、期末28円50銭)といたします。

あわせて、当社は、1957年1月設立以来、おかげさまで第70期を迎えることができました。これも、ひとえに株主の皆様をはじめ、関係各位の温かいご支援の賜物と心から感謝申し上げます。つきましては、株主の皆様に感謝の意を表するため、第70期を記念して、1株につき3円(中間1円50銭、期末1円50銭)の記念配当を実施いたします。

＊尚、記念配当につきましては、純資産配当率(DOE)および累進配当の基本方針には該当しないことといたします。

これにより、年間配当の予想を、普通配当および記念配当をあわせて、1株につき60円(中間30円、期末30円)に変更いたします。

以上